

活動名：川俣サッカーフェスティバルU12・U10

日程：令和4年11月19日(土)・20日(日)

会場：月舘運動場U12・川俣町農村広場U10

参加：T6・L100(5、6年) 11名

E3・E4 9名

帯同：T6・L100(5、6年) 設楽コーチ

E3・E4・L100(4年) 大森コーチ

サポート：貝和コーチ

結果：U12の部

予選リーグ

VS 中央ドリマ 2:0 ○

VS FC. Hermanos 0:2 ●

VS 蓬萊SSS 3:0 ○

リーグ3位トーナメント

VS 北部FC(山形県) 2:0 ○

VS FCヴェルジナーレ 0:3 ●

結果 10位/24チーム中

U10の部

予選リーグ

VS 蓬萊SSS 0:0 △

VS FCヴェルジナーレ 15:0 ○

順位トーナメント

VS 中央ドリマ 3:0 ○

VS 川俣SSS 5:0 ○

結果 優勝/12チーム中

U12 報告(設楽)

### テーマ

6年生メンバーを中心に仲間との思い出を作ること。

5年生メンバーは6年生のサポート役として精一杯戦うこと。

大会が終わった後に、「まだ出来る」といった悔いの残るプレーはしないこと。

今の自分の技術を出し切って、やり切ること。

自分のプレーの武器を再確認して、チャレンジすること。

### 出来事

この大会は川俣SSSさんとの親交により、初めて招待され大きな大会でした。コロナ禍で数年大会の中止が余儀なくされており、無事に終えることができ良かったです。また、会場の駐車場が小さいことから主催者からチームへの駐車割り当てを5

台とされていたので、選手のみの送迎を考えて大型バスを予約し、主催者へ連絡したところ、川俣会場へのバスの乗り入れが桜の枝が車両に当たるため、急遽不可能との判断を受け、保護者へは送迎のご負担となりましたこと申し訳ありませんでした。しかし、思ったほど遠い会場では無かったので、良かったです。

固定キーパーが居ない年代なので、今回の大会でもコーチからお願いするしかなく、またキーパーができる選手も限られていることから、無理矢理の GK 依頼に O りょうすけ君、S けいと君は毎回快く引き受けてくれました。

さて、試合の内容ですが、初戦のドリマさんはトップチームでは無かったことから勝利、二戦目の Hermanos さんは会津若松市のチームで、中学生のような大きな子もいましたが前半は五分五分のところ、DF が一気に抜かれて失点して焦り、後半も直ぐに失点してしまい、怒濤の攻めも得点できず惜敗、よってリーグ 3 位となって次の日の 3 位トーナメント（順位決定戦）に行くことになりました。

初戦は山形県から出場した北部 FC さんでしたが、前半は五分五分の戦いで、後半にコーナーキックからの素晴らしいヘディングシュートで一気にアーレのペースで追加点を取り、危なげなく勝利、最終戦は FC ヴェルジナーレさんでした。ここに勝つと 3 位トーナメントの優勝（努力賞）でした。アーレは体格では上回っていましたがヴェルジナーレさんは小さい子でしたが、チーム戦術を持ち、組織だったサイド攻撃やセンターリング、コーナーキックからのゴールへの入り方など試合慣れをしている様子でアーレは翻弄され、前半に止めようが無いシュートを受け 3 失点でした。しかし、後半はずっとアーレが押していましたが、確実にシュートを決めることができず敗戦しました。

#### 課題

相手との空中戦（相手キーパーからのパウントキック、浮いたボール）において、ボールや相手を怖がって向かっていくことができない場面が多々見られました。足下以外の浮き球の処理は、次のステージで重要なプレーになるので、怖がらずにどんどん向かって行って欲しいと思いました。

#### 良かったこと

天候にも恵まれて、天気予報では雨マークでしたが、二日間過ごしやすいかったです。子どもたちも 5 試合でしたが、あまり交流をしたことが無い様々なチームと試合ができて、良い刺激を受けたと思います。

結果は出場チームの半分以上の上位結果であったのでまあまあの成績でした。

6 年生たちが試合を重ねるごとに、一個一個の相手との競り合いで負けたくない気持ちを見せてくれて、また味方同士を鼓舞する場面も見られ頼もしく感じました。

川俣 SSS さん、2 日間の準備と運営をありがとうございました。また、来年もご招待をいただけたら幸いです。

保護者の方々には朝早くから子どもたちの送迎と二日間の応援をありがとうございました。毎度の話ですが、子どもたちの未来への成長は、子どもの頃に様々な経験

をさせることだと思います。試合でプレーした経験、勝ち負けの経験、友達との交流による協調性を育む経験などこの二日間で多くの貴重な体験ができたので良かったですね。





## U10 報告（大森）

### テーマ

- 1対1で負けないこと
- 全力プレーで最後までやりきること

### 良かったところ

初戦から気持ちの入ったプレーをしてくれました。  
今までの大会では最後までやりきれていない部分がありましたが、この大会では選手達のプレーから伝わってきました。  
得点したいという想いが積極性を引き出し、攻撃の選手だけでなく DF の選手でさえもボールを持ったらゴールへ向かってくれました。  
勝ちたい想いが球際の厳しさや抜かれても追いかけるという粘り強いプレーをしてくれました。また、カバーリングの意識も試合を重ねるとともに高くなり、全試合チーム全員での守備となりました。  
1人1人の気持ちの入ったプレーでチャンスを作り出し、ピンチの場面でも集中を切らさずにみんなでカバーしあえた事で全試合無失点ということが出来たと思います。  
2日間で4試合でしたが気持ちの入ったプレーを魅せてくれたので、私も感動させてもらいました。  
選手のみんで全力を出し切って勝ち取った優勝です。  
『優勝おめでとう！』

### 課題、出来事

決勝戦入る前に選手達の緊張感があると感じたので楽しませてリラックスさせようとしたら、逆に選手達からコーチが緊張してるんですか？と言われました。  
みんなは私の心境をわかった感じでした。  
本当に私もかなりガチガチでした。(笑)





